

事前講義の感想

- プラズマは核融合で起こっている反応というのを聞いて、とても遠い存在だと思っていました。ですが、地球上でも磁力を使って実験が行われているのを知って、意外と身近な存在でもあるんだなと思いました。
- 核融合エネルギーは環境にやさしく、燃料が無くなる心配がないので、これからも研究が進んでほしい。
- 発電の原理が火力発電所と同じにすると、エネルギーの無駄ができてしまうのではないかと思った。
- 核融合にはまだ多くの課題が残っていることが分かった。実用化に向けてより高度な技術の発展が進んでほしいと思った。
- 一つ一つのパーツ、装置がたくさんのお考えや仕組みによって成り立っていると改めて知った。今日1時間半で聞いたものが、どれだけの時間と労力を使って成り立ったのかと思うと、感慨深いものがある。

実習・見学の感想

- いままで、プラズマといっても形があるのかないのか見当もつきませんでした。実験を通して理解することができました。
- これまでに核融合の方式はレーザー型しか知らなかったのので、他の方式について詳しく見られて、少しでも核融合についての理解を深められたと思う。
- 電子レンジの疑問など、普段あたりまえだと思っていることの現象の理由がわかったのが面白かった。
- 初めに今の社会の工業の50%は化石燃料でなければまかなえないと言われ、不安な気持ちになったが、マイクロ波の可能性の話を聞き、安心するとともに、その性質をおもしろいと思った。
- 昔の人がロケットで月に向かうことが夢だったように、核融合によるエネルギーの生産もきっとかなえることができる夢だと思います。
- 液化機室で見た真空容器の実物大モデルは、装置がまわりにたくさんついたLHD本体よりも、その大きさが実感できた。

